

認知症予防事業のさらなる推進と脳の健康を
チェックできるサービスの導入を

質問者 下野 義子

運動認知リスク症候群（MCR）は認知症
発症リスクが2倍から3倍に高まると言われ、
軽度認知障害（MCI）は約1割が認知症に
進行するが、適切な介入で約3割が健康な状
態に戻ると言われている。そこで、認知症予
防の効果があるとされる運動や生活改善を促
す取り組みをさらに進めるべきと考える。ま
た、電話で簡単に脳の健康をチェックできる
サービスを導入し、早期の気づきと最適な行
動変容につなげるべきと考えるが。